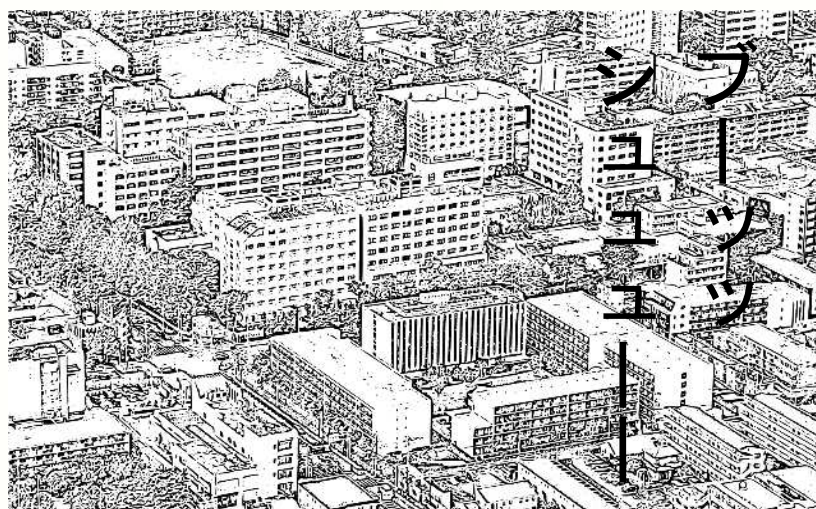


瞳の国のリー・ヤー（李 雅）とアンアン（安安）



台湾 T大学の心理学科
私がゼミに居たら

突然、爆発音が
キャンパス内に響きました



この頃、キャンパスには爆発音が当
たり前になり、「またか」とやり過
ごそうとする中、心には不安の影が
落ちていたのです。





軍医、
募集していたよ

それより
ヤー（雅）ちゃんの彼
大丈夫なの？



附属病院のポスドクでしょ
軍医になるって言ったたりして



もー



ん



既に、その話題
相談されたりして

海外留学勧めたら？
ジャン（張）くんに着いていきなよ
成果あるんだから安全な海外にも
仕事あるから



才能に惚れているって
言っていたよね





良かったじゃない、研究者への助走だね



やー、ヤーちゃん



教授と相談した
日本に留学する

研究どころじゃないから、
安全な海外で研究を続けな
さいだつて!

ちゃんと貯金してよね
私も追いかけるから



非常勤講師もある
みたいだから任せてよ



分かったー

今日は泊ってく
モーニングコーヒー
飲もうね♡

ゼミのボランティアで孤児院訪問



一人ぼっちの安安（アンアン）
誰の目にも映っていないみたい

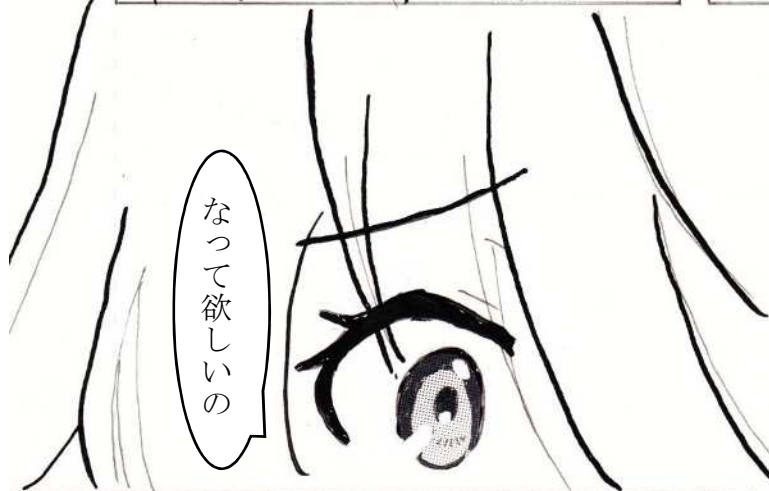


私を育ててくれた
お祖母ちゃん
そっくり




そこで出会った小さな瞳
その子の姿は私を育ててくれた祖母
の面影とうりふたつで何か孤独な
光を放っていたのだ








あの子、引きとります




先日のドローン墜落
事故の孤児です



まだ若輩ですが…



違うものを感じたんです



名前も誕生日も忘れています
そんな子供で良いのですか？

うーん



二人でネット電話



ヤーちゃん
日本に来いよ

突然の電話
話したいことは
一杯あったけど
急いでの出国指示
緊迫していることが
分かりました

日本も平和じゃ
ないけど、何とか
生きていけるし
今なら来れる



航空券は手配した
大学は休学してくれ



話したいことが
あるんだ

あのね

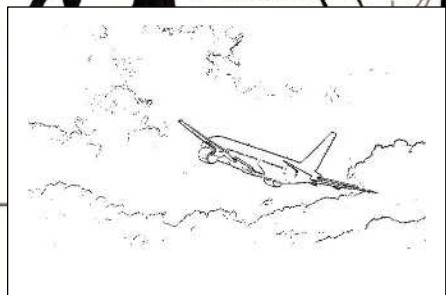


急いで出国しろ
話はこちらで聞く



はい

分かりました



アンアン、
日本に行くよ



危険な処は
逃げ出そう



よしよし

色々あって
私の娘に
なったの！

私はアンアンの袖を
掴みました
平和な国に来たはず
守ろうとしているのか
脅そうとしているのか
ドローン墜落
思い出させるよね



日本のK空港で彼が待っていてくれました

おーい

待っていた
ところでこの子は？

とスクランブルする
戦闘機の音が聞こえる
旅客機を追い越して
短く助走で垂直に離陸
ここではね
日常茶飯事なんだよ

彼はドンドン
怒りっぽくなりました
DVかな…

くそー

愛するものの再定義を始めていました
最重要は彼じゃない！

ぐー

研究が上手くいか
ないんだよ？

非常勤講師しても
給料は雀の涙

二人の関係は急速に
冷えていきました

こんな薄給じゃ暮らせない
君が貢いでよ！

理想があるんだ
分かるだろ！

百年の恋も
覚めちゃった

はー

彼の才能に惚れたんだから、
彼を支えるべきかもしれないけど、
今は守るべき命 アンアン…
アンアンの存在が私の命綱です



逃げ出した私は
清掃アルバイトを開始

ヤーさん、トイレよろしく

早朝午前5時のオフィス清掃
これだとアンアンに
対応できるのが良い

あつ、K空港の方からスクランブル
あの音に慣れてきたけど
あの三角翼が命がけで守っているのかな？
また早朝のの静かなオフィスに戻った



そんな折、人気の
キャラクターに安安が没頭

はい
分かりました



くろこです



流行りのグッズのロットアウト品が
手に入ったから娘さんにあげてよ

「しーっ」だからね
言ったらダメだよ

ありがとうございます
喜びます



来日して十年
アンアンは
高校生になりました

どうして頭悪いのかな？

ママは
大学卒だけど
私は多分ダメだよ

授業についていけないし
みんなでいじめるんだよ

えー アンアン
そんなこと
起きてるの？

はい…

もう

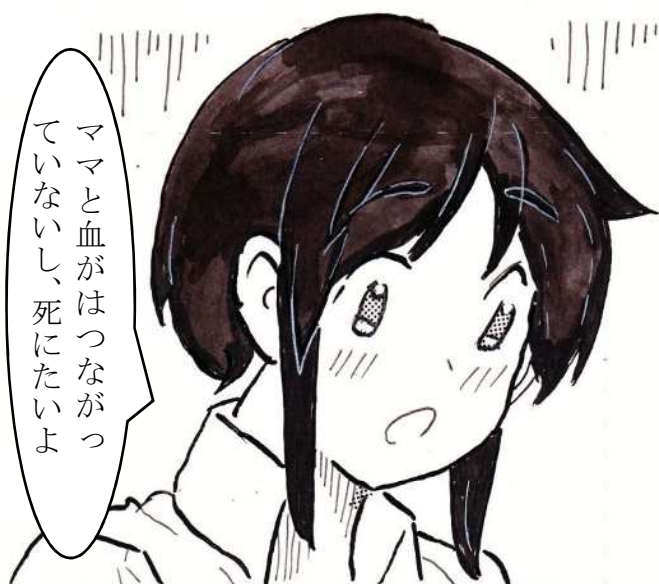
母国に帰ったら？

はー

外国人なんでしょ？



はー



ママと血がはつながっ
ていないし、死にたいよ



ん



もー、追い詰められ
ているんだから…



えっ

アンアンが抱き着いてきました





Abstract by NotebookLM

このマンガは、李雅（リー・ヤー）という人物と彼女の娘である安安（アンアン）の人生を描いた物語です。物語は、戦火に見舞われた地域から日本へ逃れてきた母娘の経験を中心に展開し、李雅が孤児だった安安を引き取り、継母として育てる過程や、元々の実母による育児放棄といった自身の過去が語られます。二人が日本で困難な生活を送りながら絆を深めていく様子が描かれており、安安は学校でのいじめや血縁関係がないことに苦しみながらも、最終的には次も李雅の子供として生まれたいと願うほどの強い愛を育んでいます。

資料

松浦祥子;孤児の私 瞳に映してくれた,朝日新聞,20251012

亜桜まる;制服少女未征服,少年画報社,20170930

斧名田マニマニ;冒険者ライセンスを剥奪されたおっさんだけど、愛娘ができたのでのんびりじんせいを謳歌する

編集後記

もともと新聞記事が興味深くて描き始めたのですが、Gemini さんとやり取りする中で、自身の過去の経験を踏まえて、色々と考えていたら、ストーリーが全く別物になってしまいました。なかなか、きな臭い話が多い昨今ですが、こんな事態になることは、何とか回避したいものですね。でも考えてみたら一カ月足らずでここまで来ました。年内に何とか完成できたらと思っています。